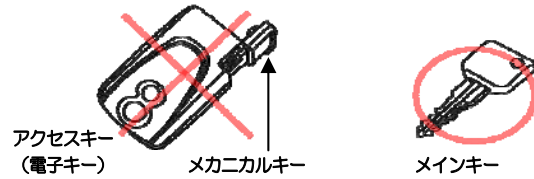


オールインワンパッケージ専用モデル 車種別接続情報

AIF-0001

メーカー	スバル	車体型式	LA10#F、11#F系
車種	ステラ（プッシュスタート装備車）	年式	H23.5～H25.1

- 取付には、エンジンの始動ができる**メインキー（予備キー）**が別途必要になります。
イラスト右側のメインキーを必ず使用してください
→電子キーに収納されているメカニカルキー（イラスト左）を使用した場合、エンジンスターターでエンジン始動できません



- プッシュスタートシステム無し車には、取付できません。

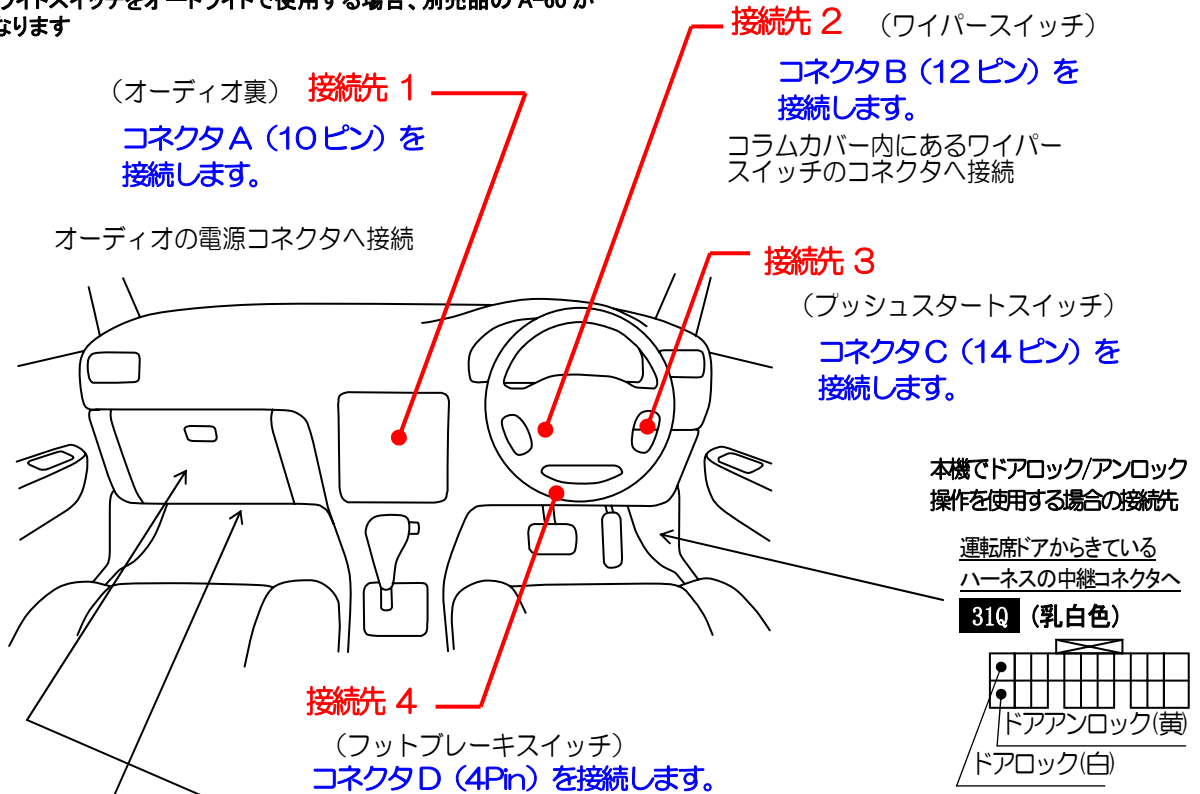
- セル時間設定、グロー時間設定、ターボタイマー設定、セルモータ停止タイミング検出方法の選択、始動判定方法の選択、IG設定は工場出荷時（初期設定）の状態で使用ください。

- ドアロック機能を使用する事が可能です。
ドアロック機能を使用する場合次の別売品が必要となります ⇒ キーレスエントリーA-17SF とドアロックアダプターA-70II が別途必要です。

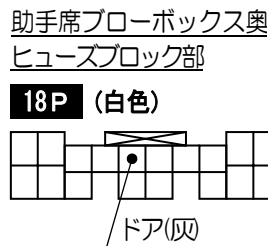
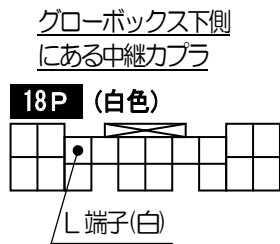
【エンジンスターター使用上の注意】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
 - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーレスアクセス&プッシュスタートによるロック/アンロックはできません。
 - ・エンジンの始動時にストップランプが点灯します。
- その他使用制限
 - ・ターボタイマー機能は使用できません

- 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、別売品のA-60が必要となります

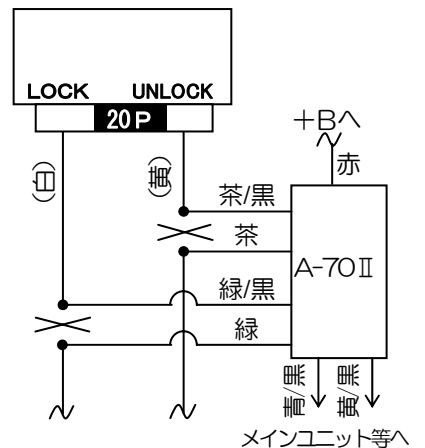


< オルタネータ線の接続 >



コンライト線(接続先)
ライトスイッチをオートで使用する場合は別売品のA-60を接続してください

◎ドアロック接続



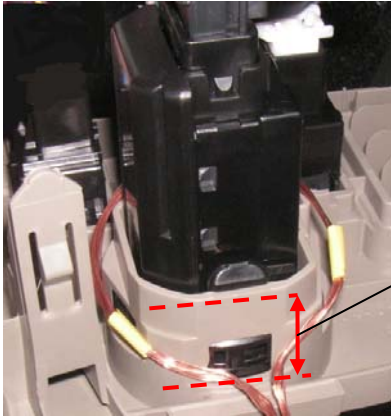
YUPITERU

Y13-0409

※ 車両によっては、上記の内容と異なる場合があります。取り付けの際は、必ず電圧などの確認を行ってください。

コイルアンテナの取付位置

プッシュスタートスイッチの裏側に、付属されているイモビ対応アダプターのコイルアンテナを設置します。



コイルアンテナの設置場所は左図の場所になります。
**コイルアンテナがプッシュスタートスイッチから
外れない様しっかり固定してください**

目安としてこの範囲内にコイルアンテナが
設置されていれば、エンジン始動が行えます

イラストのコイルアンテナは製品と異なる場合がございます

全ての接続が終了したら、P・ポジション検出を行います。

● P・ポジション検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング（P）・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) 電子カードキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押してIGをONにします。
(プッシュスタートスイッチを押すごとに、OFF → ACC → IG → OFF・・・の順に切り替わります。)
→約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)
→ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します
→ジャンクションユニットから『ピロロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源をOFFにします。